

「伊勢崎市学校施設長寿命化計画（個別施設計画）（案）」に関する

パブリックコメント手続の結果

意見の募集期間	令和 7 年 2 月 3 日～令和 7 年 3 月 4 日
意見の提出者数	<u>1 人</u>
意見の件数	<u>2 件</u>
意見の要旨の数	<u>2 件</u>
担当部課	教育部教育施設課
電話	<u>0 2 7 0 - 2 7 - 2 7 9 5 （内線 2 4 5 4）</u>
ファックス	<u>0 2 7 0 - 2 4 - 9 6 6 8</u>
電子メール	<u>k-shisetu@city.isesaki.lg.jp</u>

「伊勢崎市学校施設長寿命化計画（個別施設計画）（案）」に関するパブリックコメント手続きを令和 7 年 2 月 3 日から令和 7 年 3 月 4 日まで実施し、1 名の方から 2 件のご意見・ご提案をいただきました。

寄せられたご意見等の要旨とそれに対する市の考え方について次のとおり公表いたします。

1 計画（案）全体 についての意見等

番号	意見等の要旨	意見等に対する市の考え方
1	教育研究所及び臨海学校を自前で持つ必要性があるか。また、維持費を考えると費用対効果が薄い様に感じる。 （同趣旨の意見等 0 件）	ご意見をいただいた教育研究所及び臨海学校は、本市の教育に資する施設として必要と考えております。また、これらの施設は、学校教育の場であり、費用対効果だけで判断するものではないと考えますが、今後の施策検討の際に貴重なご意見として参考にいたします。
2	学校体育館を市民の避難所として考えた場合、もう少し質や機能向上を図ってもよいのではないか。 （同趣旨の意見等 0 件）	学校体育館については、施設の老朽化や劣化状況に応じて改修計画を立てています。その改修計画の中で、トイレ・照明等の設備機器・バリアフリー化、空調設備の整備等を災害時の避難所としての機能も考慮し計画しています。詳細については、「伊勢崎市学校施設長寿命化計画（個別施設計画）（案）57 ページ及び 67 ページから 69 ページ」をご確認ください。